



②景観の形成

まちづくり交付金*1の活用

歴史的文化を活用した広域連携と情報発信を行います。

にぎわい近畿

産業いきいき近畿

セーフティー近畿

多文化共生近畿

エコ近畿

甲賀駅周辺地区

福井 滋賀 京都 大阪 兵庫 奈良 和歌山
甲賀駅周辺地区

平成17年度の整備内容

平成16年度着工の甲賀駅南北自由通路を完成させるとともに、歩行者支援施設等を概成させる予定です。



凡例(事業計画)	
事業区域	—
■基幹事業	—
道路	—
(歩道塗装、植栽等)	—
地域情報館	●
甲賀駅舎橋上化	□
駅前交通広場	●
南北自由通路	—
マスター館	●
□提案事業	—
歴史の路ネットワーク	...
甲賀駅を育てる会	■
マスター館での活動	■
商工青年部の活動支援	■
◆関連事業	—
甲賀駅舎橋上化	□
土地区画整理	...
道路整備	—

凡例(現況計画)	
整備済道路	—
未整備道路	...

用語解説

*1 まちづくり交付金とは、地域の歴史・文化・自然環境等の特性を活かした地域主導の個性あふれるまちづくりを実施し、全国の都市の再生を効率的に推進することにより、地域住民の生活の質の向上と地域経済・社会の活性化を図るための交付金制度です。

公共事業における景観アセスメント(景観評価)システムの確立

概要

事業が景観に及ぼす影響等について、専門家や地域住民等が評価することを「景観アセスメント」といいます。近畿地方整備局では「美しい国づくり政策大綱(平成15年7月)」や、「国土交通省所管公共事業における景観評価の基本方針(案)(平成16年6月)」に基づき、以下の4事業で景観アセスメントを試行しています。

- ・九頭竜川鳴鹿大堰事業
- ・六甲山系直轄砂防事業
【都市山麓グリーンベルト整備事業】
- ・大阪湾岸道路西伸部
- ・大阪港北港南～南港地区道路
【トンネル】換気所



九頭竜川鳴鹿大堰

平成17年度の実施内容

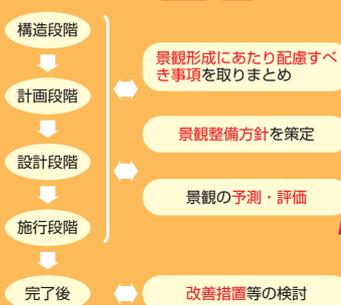
平成18年度からの本格導入を目指し、引き続き景観アセスメント(景観評価)の試行実施を行い、本格的運用に向けた手法を検討します。

国土交通省所管公共事業における景観評価の基本方針(案)

基本となる景観評価の「仕組み、体制、具体的な検討の内容等」を定めたもの

仕組み、体制

基本となる景観評価の「仕組み、体制」を定めたもの



- 景観アドバイザーの活用
- 地方整備局等に景観評価委員会を設置し、景観評価の効果的な取組みを議論
- 「国土交通省所管の公共事業の構想段階における住民参加手続き」等の既存制度を利用して、住民等から意見を聴取

具体的な検討の内容等

景観形成にあたり配慮すべき事項

- 当該事業周辺の景観や土地利用状況
- 当該地域における景観形成の目標像
- 景観に関する規制等

景観整備方針

対象となる施設や空間とこれを取りまく周辺景観との関係に対する基本的な考え方

- 当該事業における景観形成の目標像
- 周辺の景観等への配慮の考え方
- 住民等の利用を考慮した整備の考え方

景観整備の具体的な方針

- 施設や空間そのものの景観整備の具体的な方針
- 施設や空間の規模・形成・配置等の設定の考え方
- 細部設計、材料等選定の考え方
- コスト削減、費用対効果を考慮した整備の考え方

景観予測の視覚的な手法

- スケッチパース
- フォトモニタージュ
- コンピュータグラフィックス
- 模型